

THE TIFFANY FOUNDATION AWARD

第6回ティファニー財団賞 —日本の伝統文化と現代社会—

[応募要項]



応募期間：2013年2月18日から4月1日（必着）

第6回 ティファニー財団賞 —日本の伝統文化と現代社会—

[応募要項]



本賞の概要

ティファニー財団賞は、公益財団法人日本国際交流センターとティファニー財団との協力により、日本の伝統文化の振興と地域社会の活性化に功績のある団体の顕彰を目的として2007年12月に創設され、本年度で6回目を迎えます。

本賞では、以下のような活動を続けている団体を対象に表彰を行っています。

- (1) 地域の伝統文化を現代社会の営みにマッチさせ、地域文化を核として広く市民を巻き込んだ活動となっている事業
- (2) 地域社会に昔からあった活動を再活性化することにより、地域の誇りを取り戻し、地域の活性化に寄与している事業
- (3) 伝統文化をテーマに国内外と交流することで、開かれた地域づくりに貢献している事業

応募いただいた中から、選考委員会によって以下の各賞一団体ずつが選出され、受賞団体にはそれぞれティファニー製トロフィー及び賞金200万円が贈呈されます。

伝統文化大賞

全国的に評価を受け認知されている団体のうち、そこに留まらず革新性等を追究し、積極的な活動を行っている団体

伝統文化振興賞

小規模ながら地域社会で高く評価され、その将来性に高い期待が寄せられる団体や模範的な活動を行う団体

●ここでの伝統文化とは

歴史の中で世代を越えて受け継がれている慣習、芸能、産業などを意味する。茶道・華道に代表されるような狭義の伝統文化だけではなく、歴史的な深みを持ち、人々の暮らしに根づいている様々な地域の活動、生活様式全般を指す。

●過去の受賞団体

	伝統文化大賞	伝統文化振興賞
第1回	美濃和紙あかりアート展実行委員会 (岐阜県美濃市)	西塩子の回り舞台保存会 (茨城県常陸大宮市)
第2回	アース・セレブレーション実行委員会 (新潟県佐渡市)	チーム黒塚プロジェクト (新潟県村上市)
第3回	京町家再生研究会 (京都府京都市)	赤煉瓦倶楽部舞鶴 (京都府舞鶴市)
第4回	あまわり浪漫の会 (沖縄県うるま市)	鯛車復活プロジェクト (新潟県新潟市)
第5回	山本能楽堂 (大阪府大阪市)	輪島土蔵文化研究会 (石川県輪島市)

対象団体の資格

- ア 個人ではなく組織であること。(法人格の有無を問わない)
- イ 将来にわたり活動を続けていく意思を持っていること。
- ウ 営利の追求を主たる目的としていないこと。
- エ 原則として活動の開始から5年以上継続して活動していること。

選考基準

- ア 地域文化:地域の伝統に根ざした活動や文化を核に現代社会にふさわしい活動としてコミュニティの活性化に結び付けている。
- イ 視覚的芸術性:視覚的芸術性に優れており美的な要素に富んでいる。
- ウ 自立発展:幅広く財源の確保に努め、担い手の広がりが見られる。
- エ クロスセクター:行政、企業、市民など、特定のセクターの枠をこえて幅広く支持を得ている。
- オ 波及性:単一の地域社会を超えた影響力を持ち、それが普遍的なモデルになりうる。

選考方法

事務局での一次選考の後、(公財)日本国際交流センターが委嘱する以下の4名の有識者による選考委員会を開催し、受賞団体を決定します。

■選考委員会(敬称略)



委員長
南條史生
森美術館館長



撮影: The Courier

委員(50音順)
隈研吾
建築家
東京大学教授



田中優子
法政大学教授



日比野克彦
アーティスト
東京藝術大学教授

結果発表・授賞式

2013年9月頃に結果の通知をいたします。
授賞式は2013年10月頃に東京での開催を予定しています。

応募方法

■応募手順

- (1) 以下のウェブサイトから応募用紙をダウンロード
<http://www.jcie.or.jp/japan/cn/tiffany/>
- (2) 応募用紙記入の手引きを参考に、必要事項を記入
- (3) 応募用紙と添付資料を郵送

■応募期間 2013年2月18日から4月1日(必着)

お問い合わせ・応募書類提出先

(公財)日本国際交流センター内
ティファニー財団賞事務局
〒106-0047 東京都港区南麻布4丁目9-17
Tel:03-3446-7781(代) Fax:03-3443-7580
E-mail:tiffany@jcie.or.jp
担当:毛受(めんじゅ)、藤本



ティファニー財団 The Tiffany & Co. Foundation

ティファニー財団(The Tiffany & Co. Foundation)は2000年にティファニー・アンド・カンパニーによって設立。芸術分野の教育と保全、また環境保護を目的とする非営利団体に対する助成事業の活動を実施している。

成功を収めた企業は社会貢献を行う責任を持つとの信念のもとに、ティファニー財団では伝統工芸にかかわる組織に助成を行っている。また装飾芸術の振興にかかわる文化団体への支援も実施している。さらに、ティファニーが自然の恵みである宝石や貴金属を扱い、そこからデザインのインスピレーションを得ていることから、自然環境の保全に寄与している組織も助成の対象としている。

より詳しい情報は <http://www.tiffanyandcofoundation.org/>

公益財団法人 日本国際交流センター

(公財)日本国際交流センターは国際関係や政治・経済・社会など政策課題に関する日本と諸外国の相互理解と協力関係を促進し、世界平和と国際社会の発展に寄与することを目的として1970年に民間によって設立された。

新しい時代の国際交流のニーズに応えるため、政策課題をめぐる国際的な対話や共同研究、民間非営利セクターの強化を目的とした人的交流、調査研究など、非営利・非政府の立場から幅広い国際交流事業を行っている。また設立当初より国内外の企業や財団の行うフィランソロピー活動に対して各種の支援活動を行っているほか、20年にわたって地域レベルの地域活性化につながる国際交流、国際協力に関する調査研究を実施している。

より詳しい情報は <http://www.jcie.or.jp/japan/>